



Anniversary
NAGOYA BUNRI



「70年 × 個性 = 新たな可能性」

concept

ロゴデザインにおける「交わり」は、歴史と未来、学生と教員、などといった異なる要素の融合を象徴しています。ただ並列するのではなく、互いに深く交わることで生まれる、新たな可能性の創造を表現しました。

color

	#e4006e	C:12% M:97% Y:31% K:0%		#484443	C:74% M:70% Y:67% K:30%
	#ec6c1f	C:8% M:71% Y:90% K:0%		#757374	C:62% M:55% Y:51% K:1%
	#01a0cd	C:76% M:24% Y:16% K:0%		#b1b1b2	C:36% M:28% Y:26% K:0%
	#8a3f94	C:58% M:86% Y:9% K:0%		#dddddd	C:16% M:12% Y:11% K:0%
	#e83349	C:10% M:91% Y:63% K:0%		#5d5a5a	C:70% M:64% Y:60% K:13%
	#4d8f95	C:72% M:35% Y:42% K:0%		#a09fa0	C:43% M:36% Y:33% K:0%

これらのカラーを情報メディア学科のイメージカラーとして提案いたします。

デザイン説明

直線的で鋭角な「7」は、70年間積み重ねてきた**確かな伝統**を表しています。

「文理マゼンタ」「文理オレンジ」「シアン(情報メディア学科)」から連なるグラデーションの円環は、**絶えず変化し続ける「時代」「社会**」、そして多様な**「学生の個性」**を象徴し、循環し続ける**「新しい可能性」**を表現しています。

円環に「th」を入れ込むことでスタイリッシュにまとめました。

Anniversary
NAGOYA BUNRI

直線の「7」は円環の「0」を突き抜けることで、70年という歴史の**「殻」**を破り、**「枠を飛び越えて**いくような、名古屋文理大学の**「新たな可能性」**を象徴しています。

「7」と「0」が単に重なっているのではなく、「7」と「0」が連なっていることで、「**歴史**」と**「未来」**、「**教員**」と**「学生」**が一方的ではなく**相互に関係している**ことを表しています。連ねることで、「**強く結びついている絆**」や**「強固な繋がり」**を構造的に表現しました。